

＜MDPRO ミニコラム＞ 「骨太の方針 2016」および「日本再興戦略 2016」の概要

平成 28 年 6 月 2 日に「経済財政運営と改革の基本方針 2016」（いわゆる、骨太の方針）および「日本再興戦略 2016」が閣議決定されました。医療・健康分野に係る骨太の方針及び日本再興戦略の概要を下表にまとめました。

昨年度から引き続き医療・健康分野は重点分野に位置づけられており、医療の ICT 化に関する内容が多く盛り込まれています。また、公的保険外である、予防や所謂ヘルスケアに関連する施策が充実しています。一方で、医療機器産業に関連する施策の多くは昨年度までに開始され、すでに中長期工程表に盛り込まれています。今後、医療機器産業は結果を出すことを求められているといえます。

表 骨太の方針 2016 及び日本再興戦略 2016 の概要

<p>骨太の方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康寿命分野での新社会システムの構築             <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 自治体や企業・保険者における先進的な取組の全国展開</li> <li>✓ 保険者への支援やインセンティブの付与</li> <li>✓ 民間企業とのマッチング強化等を通じて健康経営及びデータヘルスの好事例を全国展開</li> <li>✓ 健康・医療サービスの創出育成・利用促進</li> <li>✓ モバイルや ICT による医療介護支援、健康管理</li> </ul> </li> <li>・社会保障の「見える化」の更なる深化とワイズ・スペンディング             <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 医療費等の適正化計画の策定、地域医療構想の策定等による取組推進</li> <li>✓ 医療費の増加要因や地域差の更なる分析、医療・介護データを連結した分析等</li> <li>✓ データヘルスの強化</li> <li>✓ 健康づくり・疾病予防等の取組推進</li> <li>✓ 人生の最終段階における医療の在り方</li> </ul> </li> <li>・潜在需要の顕在化             <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 健康長寿分野における多様な需要を顕在化させ、消費・投資市場を拡大させる</li> <li>✓ 保険者による重症化予防等のデータヘルス及び健康経営の推進</li> <li>✓ 健康機器等を活用したデータヘルスの推進により、医療系ベンチャーの振興を図る</li> </ul> </li> </ul>
<p>日本再興戦略</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公的保険外サービスの利用推進             <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 医療・介護関係者を含めた枠組みの構築</li> <li>✓ 介護を支える保険外サービス市場の創出・育成・見える化</li> <li>✓ エビデンスに基づく質の高いサービス市場構築</li> <li>✓ 新たな健康寿命延伸産業の自立的創出に向けた環境整備</li> <li>✓ 保険者機能の強化等による健康経営やデータヘルス計画等の更なる取組強化</li> </ul> </li> <li>・ロボット・センサー等の技術を活用した介護の質・生産性の向上</li> <li>・医療・介護等分野における ICT 化の徹底             <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 医療等分野における ID の導入等</li> <li>✓ ビックデータ活用によるイノベーション促進、医療現場や政策への活用</li> <li>✓ 個人の医療・健康等情報の統合的な活用</li> </ul> </li> <li>・日本発の優れた医薬品・医療機器等の開発・事業化、グローバル市場獲得、国際貢献             <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 医療分野の研究開発の推進</li> <li>✓ CIN の構築等によるイノベーション推進</li> <li>✓ 信頼性の確保されたゲノム医療の実現等</li> <li>✓ 異業種やベンチャー企業も含めたエコシステムの構築</li> <li>✓ グローバル市場の獲得・国際貢献</li> <li>✓ 「地域医療連携推進法人」制度の具体化</li> </ul> </li> </ul>